

愛知登文会ニュース

第4号

平成24年12月28日号

1 事業実施報告「文化財建造物保存・活用講座」

第2回 県内現地視察「建中寺 徳興殿」

9月17日（月・祝）に名古屋市東区にある建中寺を視察しました。建中寺は、尾張2代藩主徳川光友が藩祖義直の菩提を弔うために慶安4年（1651）に建立したもので、県指定有形文化財の徳川家霊廟（御霊屋）の他、9棟1基の市指定文化財があります。登録有形文化財である徳興殿は、名古屋商業会議所（現・名古屋商工会議所）の本館として明治29年（1896）に建てられた建物で、後に建中寺に移築されました。

H24.9.17(月)	内 容	参加者
14：00～	建中寺についての概略説明 ○建中寺の歴史について／講師：建中寺住職村上真瑞氏 ○建中寺の建物について／講師：河田克博氏(名古屋工業大学大学院教授)	30名 (講師・事務局含む)
14：30～ 16：30	本堂、徳興殿、経蔵(平成16年度修理完成)、御霊屋(修復工事中)の見学 案内人：村上真瑞氏、岡本秀廣氏、河田克博氏	



本堂でご住職からお話をうかがった



徳興殿見学、今回は高校生にも参加いただいた



13宗の開山の御木像と一切経を奉安する塔がある経蔵

第3回 県内現地視察「犬山市 小島家住宅（忍冬酒）&旧磯部家住宅」

10月26日（金）に犬山市を視察しました。はじめに、「城とまちミュージアム」で城下町についての説明を受け、その後2グループに分かれて小島家住宅と旧磯部家住宅を見学しました。小島家住宅は酒造業の住宅で、主屋は明治30年頃に建てられたとされ、普段は非公開の建物を特別に見学させていただきました。

H24.10.26(金)	内 容	参加者
12：30～	犬山城下町についての説明 ～城とまちミュージアムに展示の城下町模型を見ながら～ 講師：長谷川 良夫氏（犬山城下町を守る会）	28名 (講師・事務局含む)
13：00～ 15：00	小島家住宅（忍冬酒）見学（解説：小島家当主） 旧磯部家住宅見学（解説：犬山城下町を守る会） + どんでん館	



城とまちミュージアムで城下町模型を見ながら解説を聞く



小島家住宅の残月の間でお抹茶をいただく



一般公開されている旧磯部家住宅を見学

第4回 「市民団体の取り組み&自治体の支援策」

11月26日(月)に、講座「市民団体の取り組み&自治体の支援策」を開催しました。はじめに、天王塾塾頭・NPO法人まちづくり津島副理事長の黒田剛司氏より、旧津島信用金庫本店の保存・活用に至るまでの道のりや保存後の活用方策の提言、また津島の町家再生・利活用事例等についてお話をうかがいました。続いて、豊田市教育委員会文化財課足助分室係長の多和田篤嗣氏より、重要伝統的建造物保存地区に選定されるまでの取り組みの経緯や足助地区の町並みの特徴ともいえる敷地利用と家並みの特徴、これからのまちづくり等についてお話をうかがいました。

H24.11.26(月)	テーマと講演者	参加者
14:00～ 15:10	旧津島信用金庫本店 ～保存・活用までの道のりとまちづくりの展開～ 講師：黒田 剛司氏(天王文化塾塾頭・NPO 法人まちづくり津島副理事長)	22名 (講師・事務局含む)
15:20～ 16:30	愛知県初の重伝建地区「足助」 ～町並み保存の歴史とこれから～ 講師：多和田 篤嗣氏(豊田市教育委員会文化財課足助分室 係長)	



旧津島信用金庫本店について 黒田氏による解説



豊田市足助地区について多和田氏による解説



会場の様子

第5回 県内現地視察「一宮市 墨会館&旧湊屋」

12月5日(水)に、県内現地視察「一宮市 墨会館&旧湊屋」を開催しました。墨会館は、昭和32年(1957)に建てられた丹下健三氏設計によるRC造の事務所建築です。一宮市が元の所有者より購入し、耐震補強・改修工事を行った後、公民館として使用される予定です。視察会では、改修設計を担当している大建設計の担当者から具体的な改修内容をうかがうこともできました。旧湊屋は、美濃路起宿の街道沿いに建つ、商家の繁栄を伝える大型町家です。所有者および管理・活用を行う市民団体「湊屋倶楽部」の方からお話をうかがいました。現在、第1第2水曜日限定で「湊屋倶楽部」による茶店が開かれており、この日も美味しいお食事をいただきながら参加者同士交流されていました。

H24.12.5(水)	内 容	参加者
10:00	三岸節子記念美術館集合 徒歩移動	30名 (講師・事務局含む)
10:15～ 11:15	墨会館見学 ○建築的特徴について／小山哲男氏(大建設計名古屋事務所副所長) ○今後の活用について／水野裕正氏(一宮市生涯学習課)	
11:30～ 13:00	旧湊屋見学 ○旧湊屋について／丹羽徳子氏(所有者) ○建物活用について／大島八重子氏(湊屋倶楽部会長)	



改修設計の担当者から解説をいただいた



墨会館外観



旧湊屋外観



食事後、所有者からお話をうかがった

2 事業実施報告「こども文化財体験事業」

第1回 名古屋陶磁器会館（名古屋市）

テーマ：地域のお宝「名古屋陶磁器会館」 来て、見て、卓育について学ぼう！

昨年度も名古屋陶磁器会館において「こども文化財体験事業」を実施していますが、今回はカブスカウト（小学校低学年）を中心に9名のこどもが卓育について学ぶとともに、紙粘土体験を行いました。

卓育では、「いただきます」「ご馳走さまでした」という日本独自の文化を再認識するとともに、その意味について、紙芝居を使って学びました。また、紙粘土体験では、こどもが思い思いに食べ物をつくり、自宅でも飾れる作品として仕上げました。建物については、宝物探しのように、床や壁のタイルの写真を見ながら実際に建物のどこに使用されているか館内を探して歩きました。

H24.10.6(土)	内 容	参加者
11:00～	卓育セミナーとお弁当 (講師：NPO 法人食空間コーディネート協会中部支部から3名)	カブスカウト 9名 引率者3名 保護者4名
13:00～	陶磁器会館クイズ(館内を歩いて特徴を見てみよう)	
13:20～ 14:00	紙粘土体験 (講師：一級陶磁器上絵付技能士 安藤栄子氏)	



紙芝居で食事や食材の大切さを学んだ



食器の置く位置やお箸の持ち方も学んだ



建物の内外を歩いて、建物の特徴を探した

第2回 実相寺（西尾市）

テーマ：地域のお宝「実相寺」に来て、見て、坐禅・鶴城焼を体験しよう！

西尾市にある実相寺は、西条城主・吉良氏の菩提寺として文永8年（1271）に建立したと伝えられ、長い歴史を有しています。2つの建物「方丈」と「庫裏」が国登録有形文化財に指定されています。

はじめに、ご住職から実相寺の歴史と建物について解説をいただき、建物を見学した後、坐禅を体験しました。また、西尾市は抹茶が生産日本一であることから、今回はその器づくりを地元の鶴城焼の先生を招いて体験しました。実相寺近くの小学校に通う19名の子どもが参加し、建物内部に入るのは今回が初めてのこどもも多く、「建物ができた時代がよくわかった」といった感想が聞かれました。

H24.11.25(日)	内 容	参加者
14:00～	実相寺についてのお話と建物の見学 (講師：実相寺住職 森宏猷氏)	小学2-6年生 19名
14:40～	坐禅体験(講師：実相寺住職 森宏猷氏)	
15:00～ 16:00	鶴城焼体験＜抹茶茶碗づくり＞ (講師：鶴城焼窯元 内藤義山氏)	



ご住職から解説いただきながら見学



緊張しながらも集中して坐禅することも達



窯元に教わりながら茶碗づくりを体験

3 事業実施報告「こども文化財ガイド事業」

名古屋テレビ塔こどもガイド（全4回）

「こども文化財ガイド事業」は今年度からはじめた新規事業です。こども達に身近にある地域の文化財建造物について学ぶ機会を提供し、その活動の成果として、こども自身が文化財建造物をガイドすることで、地域文化への関心を高めてもらおうというもので、名古屋テレビ塔の協力を得て実施しました。

5・6年生 13 名が参加し、こども達は3日間でテレビ塔の歴史やこれまでにテレビ塔で起きた出来事について学び、最終日である4日目は大人を対象にテレビ塔をガイドしました。ガイドを終えたこども達からは、「説明するのは緊張したけど楽しかった！」「案内したことで知らない人とも仲良くなれてよかった」「次のガイドはいつですか？またやりたい！」といった感想が聞かれました。

	開催日時	内 容	参加者
1日目	9/23（日）	「テレビ塔の魅力を体験しよう！」	小学生 10 名
2日目	10/28（日）	「テレビ塔について学ぼう！」	小学生 12 名
3日目	11/18（日）	「ガイドの練習をしよう！」	小学生 13 名
4日目	11/23（金・祝）	「さあ本番、テレビ塔の魅力を伝えよう！」	小学生 12 名、 ガイド参加者約50名



1日目はテレビ塔の内外を見学



2日目はテレビ塔の歴史等について学んだ



最終日、テレビ塔を案内するこども達

4 情報コーナー

1 新規登録物件について

9月に開催された文化審議会で14件、12月に開催された文化審議会で8件が新たに国の登録有形文化財として答申されました。これで、愛知県内の登録数はあわせて378件となります。

2 愛知登文会のメールアドレス変更のお知らせ

愛知登文会のメールアドレスが info@aichi-tobunkai.org に変更となりました。また、今後は会の活動や情報をメールでも配信していきたいと考えております。配信を希望される方は、メールにてご連絡ください。

3 facebook をはじめました

愛知登文会 facebook ページを開設しました。下記へアクセスして下さい。
<http://www.facebook.com/aichi.tobunkai>（どなたでも閲覧できます）

★愛知登文会ニュースの
「情報コーナー」に掲載する
情報募集中！

登録有形文化財建造物で開催されるイベントや情報などをお寄せください。詳しくは下記の発行者（愛知登文会事務局）までご連絡下さい。

編集後記

本ニュースで報告させていただいた「こども文化財ガイド事業」は本年度からの新しい取り組みです。参加したこどもの保護者からは「下の子にも同じ経験をさせたい」といった感想など、企画継続を希望する声も多く聞かれました。また、「文化財建造物保存・活用講座」は第5回までが終わり、今年度は残すところあと2回のみとなりました。年度末にはシンポジウムとして開催する予定です。詳細が決まり次第ご案内させていただきます。ぜひ皆様ご参加下さい。よろしくお願い申し上げます。

愛知登文会ニュース 第4号

発行日：平成24年12月28日

発行者：愛知県国登録有形文化財建造物所有者の会
〒461-0025 名古屋市東区徳川一丁目10番3号
(財)名古屋陶磁器会館内

TEL 052-935-7841 FAX 052-935-9592

E-mail info@aichi-tobunkai.org

URL <http://www.aichi-tobunkai.org>